

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	中山フラワーハウス管理運営事業	会計名称	一般会計		担当課	農林水産課	
		予算科目	6 款 1 項 6 目	事業番号	2580	所属長名	向井裕臣
事業評価の有無	☒ 評価対象事業 ☐ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	堀内英幸	
法令根拠等	伊予市なかやまフラワーハウス条例、伊予市なかやまフラワーハウス条例施行規則				実 施 期 間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造					【終了】	平成 年度(予定) ■ 設定なし
	魅力ある農業の振興						
総合計画における本事業の役割	地域振興及び地域経済の活性化を図る。						
事業の対象	市内外の植物愛好家等に対し栽培技術等の情報提供及び展示即売		事業の目的	花卉に関する栽培技術の実証的な試験研究、情報提供及び展示即売を行うとともに、市民及び都市住民に花卉とのふれあいの場を提供することを目的とする。			
事業の内容（整備内容）	指定管理の下、次の業務を行う。施設の運営、維持管理 花卉の実証的な栽培技術の試験研究及び情報提供並びに展示販売、地域間の交流促進など		昨年度の課題に対する具体的な改善策	施設の改修等、支出の平準化を図るよう協議している。			

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	28年度実績	29年度予定	9月末の実績	29年度実績
財源内訳	直接事業費	13,462	9,424	0	0	0	9,061	入場者数	人	15662	15000	8075	13459
	国庫支出金		0	0	0	0	0						
	県支出金		0	0	0	0	0						
	地方債		0	0	0	0	0						
	その他		0	0	0	0	0						
	一般財源	13,462	9,424	0	0	0	9,061	売上額	千円	13687	13000	8666	14443
職員の人工（にんく）数		0.10	0.22				0.22						
1人当たりの人件費単価		8,086	8,017				8,017						
※ 直接事業費÷人件費		14,271	11,188				10,825						
主な実施主体		伊予市		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		指定管理							
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）						30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	5年間の合計		
						10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000		
成果指標	指標					単位	⇒	区分年度	28年度	29年度	30年度	目標	毎年度
								目標					
	指標設定の考え方							実績					

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 （今年度の途中経過）		指定管理者と連絡を密にし、施設の利用促進を図る。									
事業 											

施策を踏まえた判断	二次判定	☐	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		■	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
			集客・売り上げ向上計画の一つとして栗まつりでの共催イベントや花まつり会場をウェルピアから移転して主催するなどの検討をする。		
		☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。				

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

の経営 最終者 判断議	事業の方向性	コメント欄	
	☐	さらに重点化する。	二次判定の内容を踏まえ見直すこと。
	☐	現状のまま継続する。	
	■	右記の点を見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を行う。	
	☐	事業の休止、廃止を行う。	